

VMA講義スケジュール 2026年2月～2027年1月

※講義実施日の曜日はすべて土曜日です。 ※講義の時間帯：10時～17時

※会場：原則KSP ARU（ホテル ARU KSP かながわサイエンスパーク西棟併設）

※下記のスケジュールは**2026年1月現在**の内容です。多少変更になる可能性もございますが、その際、事前にご連絡いたします。ご了承ください。

回数	月	日	講義名	フォーカス	ポイント
1	2	21	人財育成に於ける「個性」の捉え方～行動パターン分析 X ハーマンモデル～	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解、他者理解 モチベーション コミュニケーション力 信頼関係 	D E & I の流れに於いては、人格と能力を統合することが求められます。今回の講義では、一人一人の個性をどう理解し、それを人財開発やチーム力強化にどう結び付けるかを体験的に学びます。
2	3	14	成果を引き出すコーチングスキル	<ul style="list-style-type: none"> 潜在能力 支援力 コーチングスキル 	他者の意欲や能力を引き出すことができる「コーチング」の基本を学びます。また、理論を学んだ後、スキルレベルにまで発展させ、それぞれの現場ですぐに使えるように実践トレーニングを行います。
3	4	18	人間理解とリーダーシップ 文明史・脳科学・意識工学などのアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> 活力 リーダーシップ 時代対応 	自己認識を深め、各自の在りたい「リーダーシップ像」を明確にする
4	5	16	人財マネジメント MBTI	<ul style="list-style-type: none"> 自己 他者理解力 支援力 洞察力 コミュニケーション力 	世界中でもっとも広くかつ多く使われている M B T I（Myers-Briggs Type Indicator）の概要を理解し、フィードバックを受ける事により、メンターとして必要な自己理解を深め、自己成長の手がかりとする
5	6	20	経営人財に必要な感情知能とは	<ul style="list-style-type: none"> 感力 コミュニケーション力 自己/他者理解 マネジメント力 	EQ（感情知能）を高めることによって対人関係を改善し、成果に繋げる仕組みを学ぶ *この講義の後、EQPIの受験と指導の実践
6	7	日程調整中	関係性のマネジメント “選択理論心理学（リアリティセラピー）とメンタリング”	<ul style="list-style-type: none"> 人間理解力 自己評価力 支援力 人間関係力 	リアリティセラピーは、精神科医ウィリアム・グラッサー博士が創始したカウンセリング手法であり、脳の働きを説明している選択理論を基盤としています。この講座では、リアリティセラピーの質問技術を身につける為に、ロールプレイなどの演習を通して学んでいきます。
8月の講義はお休み					
7	9	日程調整中	「死生学」から学ぶマネジメントの在り方	（宇宙観・人生哲学） <ul style="list-style-type: none"> 視野拡大力 パラダイムシフト力 生きる力 	現在、死後の世界は医学的にも徐々に解明が進み、もはや否定できない証拠が集まってきました。また、その研究において、死後の世界の様子はもちろん、私たちがなぜ生まれるのか、どう生きるべきなのか、という人生の答えも見いだされてきました。ぜひ、この講座を通して、医学的アプローチによる人生の真実に迫っていただきたいと思います
8	10	10	個人と組織のマネジメント ドラッカー哲学から学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> セルフマネジメント力 使命感 組織力とチーム力 	P.ドラッカーの経営哲学の基本からマネジメントの本質を学ぶ
9	11	14	「仏教」から学ぶマネジメントの在り方	<ul style="list-style-type: none"> マインドフルネス 胆力 自己洞察力 	統合的思考である「仏教」からマネジメントの本質を学ぶ
10	12	12	人格論と東洋思想	<ul style="list-style-type: none"> 統合力 人間観 心身一如思考 	人格とは何かを、哲学的・東洋思想的なアプローチで学ぶ
11	1	16	人格主義に基づく「成功哲学」	<ul style="list-style-type: none"> 共創力 洞察力 相互支援力 引出し力 自己理解力 	成功を取り扱う書籍や研修は数多存在します。しかしその多くは、表面的なテクニック論に終始し、もたらされる成功は利他的であることが少なくないようです。継続的に求める結果を得続けるには「効果性」の本質を見定め、人格主義に基づく原則というべき事柄に誠実に生きることが求められます。